

第12回光ヶ丘夏祭り2016実施レポート

8月21日(日)、東大和第一光ヶ丘自治会の一大イベントである「光ヶ丘夏祭り」を、「泉くらぶ」、「サークルひまわり」両団体の協力の下、開催しました。本来、この夏祭りは前日の20日(土)に開催の予定でしたが、当日は朝からの雨のため、翌21日に順延となったものです。21日は、台風の影響で夜以降雨との予報でしたが、最後まで雨も降らず、成功裏に夏祭りを終えることが出来ました。以下、夏祭りの実施状況をご報告します。

まず、午前10時より、会場となる第一光ヶ丘公園にてテント、機材の搬入・設営を行うとともに、子供みこし・山車の組み立て・飾りつけ等を行いました。また、午後からは模擬店の準備を始め、焼き鳥・焼きそば・飲料・フランクフルト・味噌田楽・朝採り高原野菜の各店、例年通りの輪投げ・からくり人形・金魚すくいその他、くじ引きのイベントの準備も始めました。そして、午後4時の夏祭り開始までには、すべての準備が整いました。

夏祭りの第1部が始まる午後4時前には、みこし・山車に参加する子どもたちが集まってきました。全員、そろいの祭り半纏をまとい、のぼり旗に手形を押し、定刻の4時には、賽銭箱を先頭に、幼稚園・小学校低学年の子どもたちの山車、その後から高学年の子どもたちのみこしが出発しました。行列は光ヶ丘住宅内のコースを通り、途中、公園にて休憩し、子どもたちは冷たいキャンデーをほうばりました。みこしが近づくと太鼓や笛の音を聞きつけて、家から出て来て声援を送られる方や、お捻りをくださる方々もあり、大いに夏祭りを盛り上げる一助となりました。なお、みこし行列には、来賓の尾崎東大和市長も参加されました。



のぼり旗への手形押し



低学年の児童による子供山車



高学年の児童による子供みこし

午後5時、夏祭りの第2部が始まり、まず林実行委員長代理より開会宣言、続いて自治会の飯田会長より、この夏祭りの意義、来たる2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けての意識の向上の大切さ等について話があり、引き続き、泉くらぶの田仲会長からも挨拶がありました。



開会宣言をする林実行委員長代理



飯田自治会長挨拶



田仲泉くらぶ会長挨拶

また、第2部の開始の打ち上げ花火の合図で、模擬店、輪投げ等のイベントが始まり、来場者は各々好みの店に向かいました。



自治会によるくじ引き



泉くらぶによる輪投げ



ちちぶやによる金魚すくい



栗田さんによるからくり人形



サークルひまわり及び自治会による模擬店、上から焼き鳥、フランクフルト、高原野菜、飲み物の店

6時になり、柏葉さんらによるハーモニカ演奏が始まりました。今回も事前に歌詞カードを配布したことで大変盛り上がった演奏会となりました。



柏葉さんらによるハーモニカ演奏

ハーモニカ演奏が終わって、「大和まほろば太鼓」さんによる和太鼓の指導及び演奏があり、その後、恒例の盆踊りが始まりました。今年も防犯協会、サークルひまわりの協力を得て、東京五輪音頭、東大和音頭・アンパンマン音頭を半纏姿の大人や浴衣姿の子どもたちも加わり、にぎやかに楽しく踊り、観客を楽しませてくれました。

盆踊りの後はお楽しみの花火大会が始まりました。初めに子ども花火で子どもたちが楽しんだ後、お待ちかねの仕掛け花火で、5つの仕掛け花火がいっせいに打ち上



大和まほろば太鼓さんによる和太鼓の指導及び演奏



防犯協会及びサークルひまわり指導による盆踊り

がり、みんな歓声を上げていました。最後は恒例のナイアガラ花火で、過ぎゆく夏を惜しむように見入っていました。



子供花火(上)と仕掛け花火



全てが無事終了し、午後7時半閉会宣言となりました。

周辺道路警備を東大和市消防団第4分団に、会場周辺の警備を環境部はじめボランティアの方々に担当していただき、ありがとうございました。また、会場設営、模擬店の準備・販売にご協力いただいた実行委員、自治会役員、泉くらぶ、サークルひまわり、および有志の方々に深く感謝いたします。なお、本夏祭りは、「平成28年度東京都地域の底力再生事業助成」対象事業として実施いたしました。

2016年8月吉日
光ヶ丘夏祭り実行委員会